

築50年。思い出のつまった家。ただ間取りは田の字。プライベート性がなくかつ無断熱。これを3世帯6人が気分に合わせて居場所を変えられる間取りにし、断熱改修でU A 値は0.47に。外からの見た目はサザエさんの家。でも住宅内部は鍛え抜かれている。



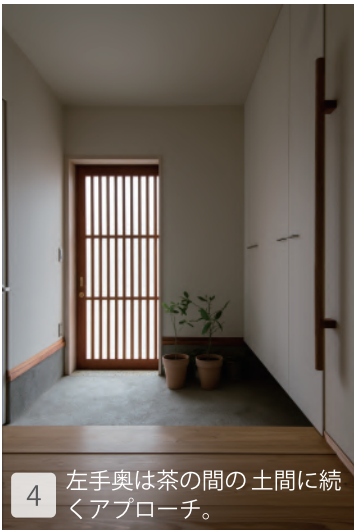
1 続きの畳と広縁を LDK に。天井と欄間および柱はあえてそのまま残すことで、この家の歴史と面影を後世に伝える役目を果たす。



2 ダイニングからの眺め。茶の間の前は玄関続きに土間を延長し、趣味の自転車のメンテナンスを行える場所。



3 キッチンとダイニングが一体化したオリジナルキッチン。



4 左手奥は茶の間の土間に続くアプローチ。



After



Before



A



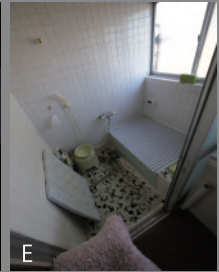
B



C



D



E

当初西側の暗いキッチンであった箇所は減築。開口は大きいですが奥まで光が届かず、間仕切りが多いため空気が淀みがちだった。



↑工事中：スケルトンにし耐力面材と断熱改修の様子。電気配線等も一新した。
←模型：住まい手がイメージしやすいよう模型を必ず用意している。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

築50年になる田の字プランの普通の民家のリノベ。ご依頼主の夫婦と娘、奥様のご両親、叔母の3世帯6人家族の構成で住まう為、間取りも新たなライフスタイルに変換すべくご依頼。無断熱により温熱環境は劣悪、間取りは部屋数が足らず、家族で集えるスペースも限られている状態。3世帯であるにもかかわらず、プライバシーは皆無。そんな環境を改善すべくデザインと温熱性能の両立をご希望。思い出までリノベしないのが弊社の信条。時が築き上げてくれた経年美化や家族の思い出を尊重しつつ、この先の生活へと適合させる。先代の喜怒哀楽を受け止めてくれた住宅をそっく

性能向上の特性
耐震性能、耐久性能、温熱性能

特に配慮した事項
外周部耐力面材／腐朽の差し替えおよび設備更新
床・壁・天井断熱材充填（U A 値 0.47）

データ

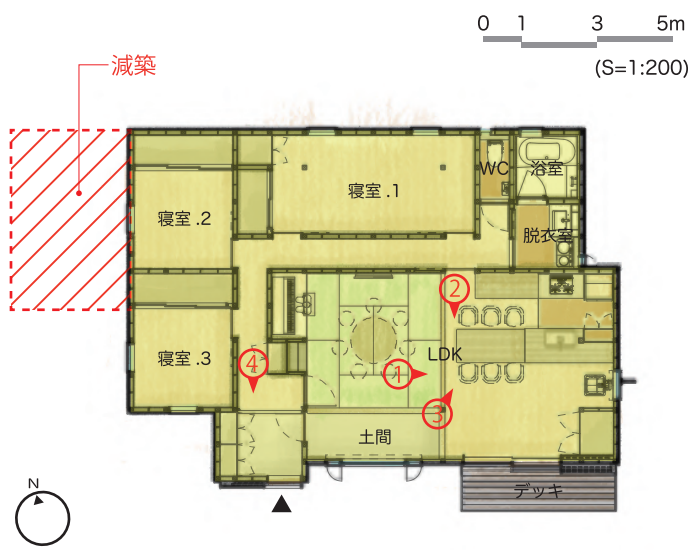
所在地	栃木県宇都宮市	新築竣工年	1972 年	築後年数	48 年	施工期間	150 日間
該当工事床面積	104.75 ㎡	総工事床面積	104.75 ㎡	該当部分工事費	1829 万円	総工事費	1829 万円
居住者構成	65 歳以上：2 人 / 15 ～ 64 歳：3 人 / 15 歳未満：1 人 /						

りキレイにするのではなく、敬意を払いつつ現代のライフスタイルに適合させた。スケルトンまで時を戻したことで温熱性能および耐震性能の確保を容易にさせ、この先にも残したくなる住宅となっただろう。住まい手はどこはかとなく以前の住まいを彷彿させるにもかかわらず、ペレットストーブ一台のみで家全体が暖かいことに戸惑いを覚えるほど。3世帯であるにも関わらず、各々が時間軸や気分によって居場所を可変出来ることを感謝された。決して派手ではないけれど、暮らしに必要なデザインと性能が共存することは、これからの住宅基盤としてなりうると強く確信している。

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ ■イカテリ/ □マツヨリ共用部分/ □その他